

月影 満くる潮 幽玄の美

狂友枝昭世 嚴島観月能

2022年10月7日(金)

厳島神社能舞台

(広島県廿日市市宮島町)

午後6時30分開演

(午後6時開場)

SIROTAMURA

白田村

【主催】

厳島観月能実行委員会

友枝昭世の会

中国新聞社

【協力】

厳島神社

喜雲会

【後援】

廿日市市

廿日市市教育委員会

(一社)宮島観光協会

【特別協賛】

積水化学工業株式会社

【協賛】

ANA クラウンプラザホテル広島

【企画運営】

FMちゅーべー



第二十四回 友枝昭世・巖島観月能

令和四年十月七日(金)
午後六時三十分開演(午後六時開場)

巖島神社能舞台(広島県廿日市市宮島町)

火入れの儀

天玉鼓 葛出雲康雅
天玉鼓 葛粟谷明生
天玉鼓 葛地謡佐藤寛泰
天玉鼓 葛粟谷長島充雄
天玉鼓 葛金子敬一郎茂

シテ 友枝 昭世
仕舞

能白田村
アイ 小笠原 由祠
ワキ 森 常好
大鼓 白坂 保行
小鼓 横山 幸彦
笛 出雲 敏弘

後見 塩津
中村 邦生
地謡 谷
栗谷 友矩
友枝 金子敬一郎
充雄 雄人
長島 香川 出雲
靖康 明生
茂嗣 雅生

後見 塩津
中村 邦生
地謡 谷
栗谷 友矩
友枝 金子敬一郎
充雄 雄人
長島 香川 出雲
靖康 明生
茂嗣 雅生

白田村(しろたむら)あらすじ

季節は弥生の半ば、地主の桜が花盛りの清水寺を訪れた僧の前に童子が現れ、玉籠で桜の木の下を清める。僧の間に童子は地主権現に仕える宮人だと答え、清水寺は坂上田丸を檀那と頼んで建立され、千手観音の誓いにより国土万民を守つていると、清水寺の歴史を語る。僧の求めに応じ、童子が見渡せる名所を教えるうち、音羽山から月が出て桜の花に映る景色は、まさに「春宵一刻、値千金」。僧が名を尋ねると、童子は自分が行く先を見るように言い残し、田村

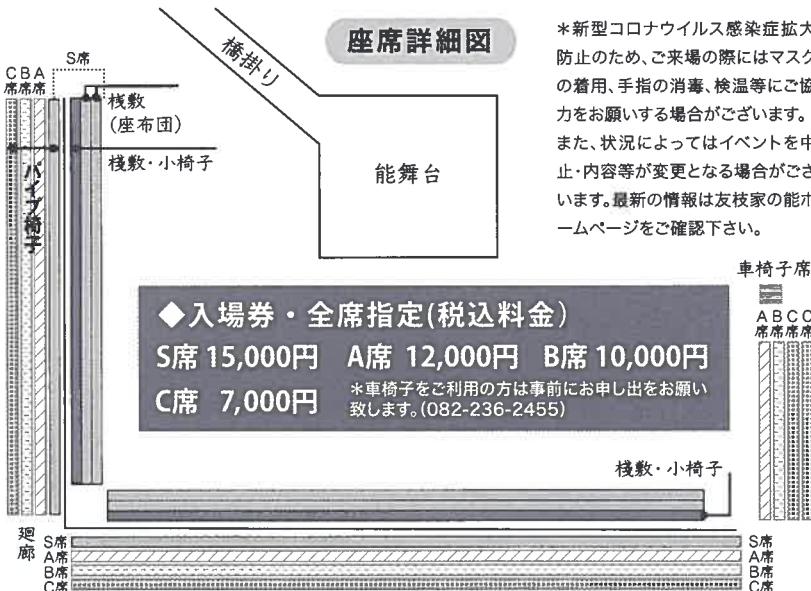
堂に消える。

夜もすがら経を読誦する僧の前に、甲冑姿の気高い男性が出現し、坂上田丸と名乗つて軍語りを聞かせる。勅命により鈴鹿山の悪魔を討伐に向かうが、安濃の松原で鬼神が数千騎の敵となつて襲いかかる。ところが味方の軍兵の旗の上に千手観音が現れ、千の手に持つた弓から千の矢を放つたので、降りそそぐ矢に鬼神は残らず討たれ、観音の仏力によつて敵は滅んでしまつたのだつた。

終了予定午後八時十分頃

チケット販売開始:令和4年7月14日(木)

座席詳細図



*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来場の際にはマスクの着用、手指の消毒、検温等にご協力をお願いする場合がございます。
また、状況によってはイベントを中止・内容等が変更となる場合がございます。最新の情報は友枝家の能ホームページをご確認下さい。

中国新聞社読者広報部

☎082-236-2455 平日 9:30~18:00

中国新聞販売所(取り寄せ)

チケットぴあ

[WEB] <http://pia.jp/>
[セブン-イレブン店頭]Pコード512-141

宮島観光協会 ☎0829-44-2011 9:30~

宿泊・交通問合せ たびまちゲート広島(旧ひろでん中国新聞旅行)
担当:米澤・細越(ほそこし)まで
☎ 082-543-2121 FAX:082-543-2019
携帯:080-6342-2719(米澤)
mail: n_yonezawa@tabimachi-gh.co.jp
営業時間 平日9:30~17:30 日・祝休業
土曜10:00~12:00/13:00~17:00